

# SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・  
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

**NPO法人 地域福祉サポートちた**

## もくじ

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 「地域縁卓会議」をサポート！……………1P   | <input type="checkbox"/> 知って得する助成金講座……………2P  | <input type="checkbox"/> 指南塾、その後……………3P   |
| <input type="checkbox"/> サービスマーケティングバスツアー……………2P | <input type="checkbox"/> 会員団体紹介……………2P       | <input type="checkbox"/> NPO職員リレー……………3P  |
| <input type="checkbox"/> 開催し始めた地域縁卓会議……………2P     | <input type="checkbox"/> 寄稿 理事退任にあたって……………3P | <input type="checkbox"/> インフォメーション……………4P |

## 「地域縁卓会議」をサポートします！

代表理事 岡本一美

島根県ではこの5月に、平成の大遷宮により、出雲大社の御本殿に大国主大神がお遷りされる本殿遷座祭が行われます。「縁結びの神」とも呼ばれる大国主大神にあやかり、雲南市やIIHOE川北秀人氏のご協力をいただきながら、地域協働を推進する「縁結び人」養成事業を3月まで行ってまいりました。

「縁結び人」は、地域の特徴、地域資源を把握し、課題に心を痛み、人と人、モノ、情報、資金をつなぎ、地域の総力で課題解決のきっかけ「地域縁卓会議」を仕掛けていくコーディネーターです。

モデル縁卓会議を行った、南粕谷コミュニティでは、多世代交流拠点南粕谷ハウスのオープンに向け、複数の縁結び人が活発に動きまわりました。

- ① コミュニティの関係者をよく訪ね、連絡を取り合う
- ② コミュニティの歴史等を関係者からていねいに聴く
- ③ 今、必要とされている情報を素早く収集し伝える
- ④ 会議設計のための打ち合わせに参加し、準備する
- ⑤ 会議の実践を見守り、ふりかえりを反映させる
- ⑥ 事後も伴走支援し、取組に寄り添う

こうして、3月24日南粕谷ハウスはオープン、翌日から常設型で月曜日から金曜日まで10:00～15:00の5時間、サロン運営を開始しています。



毎日50人程が入り出る、大にぎわいの常設型多世代交流拠点「南粕谷ハウス」

縁卓会議の成果のひとつに、保育園に届いた子育て家庭の課題を協働で解決する方向性が見えたこと。保育園で対応できない

案件を「南粕谷ハウスがあるじゃない！」と会議メンバーの一人が繋がりました。

縁結び人が仕掛けた会議から、また縁結びの人材が生まれるのが「地域縁卓会議」の特徴です。縁結び人の一人がかつてのまちおこしで開発された「きんかんジャム」に注目。ここから、「きんかんジャムデニッシュ」「きんかん石鹸」が生まれ、5/11には「きんかんジャムレシピコンテスト」が行われます。

阿久比町モデル協議では、事後の懇親会での情報共有など、協働プラットフォームの核ができています。町職員対象協働研修にNPO法人もやいの安井代表が講師として招かれました。今後、マルシェ開催や地域福祉計画策定などに活かされていきます。

25年度は、各地でさらに地域縁卓会議を開催していただけるよう、7月にセミナーを行います(参照P.4)。随時、相談も受け付けています。

### 地域福祉サポートちた総会

- 日時： 5月30日(木) 13:00～14:00
- 場所： 知多市市民活動センター2階

♥総会後は♥

「地域縁卓会議」型交流会 14:00～16:00

テーマ： 20年後の支え合いのすがた

- ① 今高齢者を支えている世代を支えていられるか
  - ② この仕事で生活していられるか
  - ③ 大人になった療育支援対象者の暮らしを支えていられるか
- 3つの論点から意見交換します。

## ■各地で開催し始めた‘地域縁卓会議’



地域縁卓会議の必要性と意義を共有するため模擬体験する大口町職員

24年度事業「地域をつむぐ縁結び人養成塾」の参加者大口町職員、知多市職員が、3月22日に行政職員16名対象の協働職員研修、3月30日に地縁役員

33名対象の縁結び人研修を行い、地域縁卓会議のコンセプトを共有した。

2つの研修の成果は次の参加感想より伺える。

「これまでの聞いていただけの会議と違い、同じ机の上で一つの課題に対して意見を述べることで、課題がぶれないという良さが分かった」「行政の役割として、公開できる情報を出しながら市民と一緒に考えてもらうことができるとわかった」「職員だけで時間をかけて話し合うより、地域の様々な人たちと話し合わなければ解決につながらないと思った」「課題はみんなわかっている、勉強もしている。エリアとメンバーがそろって動けば、円卓会議ができると確信した」「町内会のマンネリ化に危機感を持っていたが、これで改善できると思った」「次年度役員交代を契機に、円卓導入について部会で相談したい」

地域縁卓会議は、参加者の意識と行動を変える地域の絆再生の鍵として、またこれまでの会議やワークショップ、すでに決まった事業の打ち合わせに応用するなど、それぞれの立場でどのように活用できるかを具体的に提案できるセミナーを7月に開催する予定。（五十嵐・市野）

## ■サービ斯拉ーニング NPO現場見学バスツアー

3月26、27日の2日間、日本福祉大学地域福祉コース4つのゼミ学生を対象にバスツアーを行った。計113名が参加し、午後からNPO3箇所を見学した。「たびたび耳にした“困った時はお互いさま”の言葉が印象に残った」「NPOそれぞれに違いがあることに気付いた」「実際にNPOの現場に伺い、話を聴く機会はあまり無いのでよい体験になった」など、サービ斯拉ーニング活動を開始する学生にとって、NPOを知る良い機会になった。今後、岡ゼミは社会福祉協議会や地縁組織など1年かけ活動し、村上・野尻・松下ゼミは8月～9月に各NPOで活動する予定。（竹内）

## ■知って得する助成金！知多市「waiwai交流会」

市民活動センターは年3回の団体交流会を実施、初回の4月13日は、新規立ち上げ団体や新規事業を始める9団体11名が参加した。

ちたしん夢サポートの事例を踏まえ講師の池田美恵子氏（知多信用金庫企画部）は、支援側の目的、助成金の特性などを話した。その後「なぜ資金支援が必要なのか」を参加者が語った。

講師の池田氏から、夢サポートは従来個別相談の機会を提供してきたが、出す側と受ける側の1対1の関係では助成金を客観的に理解してもらうことが難しいが、このように多様な団体が集まる場があれば、第三者的な新たな意見も飛び交うので良い機会となる」と評価した。

交流会は、出会い・つながりを生みだし、それぞれの活動を客観的に捉える機会にもなるため、もっと多くの団体に活用してもらうよう呼び掛けていく。（五十嵐）

### ☆会員団体紹介☆

#### 『NPO法人ゆめフルたけとよスポーツクラブ』

平成7年「全国各市町村に少なくとも1つの総合型地域スポーツクラブをおく」との文部科学省の施策を受けて、平成18年度より行政、体育協会、子ども会、体育指導員、クラブチーム代表者、スポーツ関係者、幼小中学指導者らが設立検討委員会を立ち上げ、設立準備委員会を経て平成21年3月にクラブを設立し、平成23年11月法人認証を受けた。



スポーツを楽しむきっかけづくりのための幼児プログラムと、特に家に閉じこもりがちな男性高齢者のための体操教室の充実を図っている。また、震災をきっかけに高齢者の1次避難時の体力維持向上を目指し、社会福祉協議会・包括支援センター・福祉課と協働し、介護予防事業として出前体操教室を2年限定でモデル地区から始めた。

地域コミュニティの崩壊は武豊町も例外ではなく、区民運動会は18常会のうち2常会しか開催されていない。共働きによる子ども会役員の担い手不足と35%を下回る子ども会入会率が、社会全体での子育て支援を阻む。ゆめフルたけとよスポーツクラブは町の次世代育成を支援するために活動の中心を小学生対象にしながら、ドッチボールやソフトボールなどの子ども会主催競技は事業から外し、地域社会の再生を応援する。

（市野）

**理事退任寄稿**

「ありがとうございました」

日本福祉大学知多半島総合研究所  
副所長 山本勝子氏

NPO法人地域福祉サポートちたの理事に入れて  
いただいて、9年がたちました。

本来の理事としてのお役になど何も立ちません  
でしたが、福祉の分野にNPO法人という新しい  
枠組みに、時代の開拓者として参加していかれる  
方々の、気概にあふれる活動の数々に接すること  
ができる機会は、私にとっては大きな楽しみでし  
た。日本福祉大学知多半島総合研究所というポジ  
ションから知多半島の観光に携わりながら、地域  
を楽しく暮らしやすく、活力のあるものにしてい  
くという点では皆さんと共通のものを感じてきま  
した。

課題はエンドレス、やりたいこと、楽しいこと  
ばかりではあるのですが、今年68歳を迎える年  
になり、さすがにあれもこれもは困難になり、今  
少し知多ソフィア観光ネットワークの代表に絞っ  
てできることをやりたいと思っています。

皆さんのご活躍を期待しています。

**指南塾、その後**

～地域をたがやす地域の居場所立ち上げ指南塾～

平成23年度、地域の居場所拡充を目指し参加  
した受講生延べ66名。そこから4個所の居場所が  
立ちあがった。その内の1つ『みんなの居場所  
ほっとサロン笑輪（しょうわ）』静岡市駿河区西  
島集会場を利用して、月1回のサロン運営を始め  
た渡辺さんからの便りを紹介する。（市野）

平成24年5月より月1回の居場所を地域の集  
会場をお借りしてスタートさせました。月1回は居  
場所とは言えないかもしれませんが、仕事をして  
いる身ですので、今のところはこれで様子をと  
っています。

スタート2カ月前に町内会長、民生委員、地域  
福祉推進センターの方に集会場に来ていただき会  
合をし、理解してもらいました。チラシをスー  
パーの前で配ったり、回覧板をまわしました。包  
括支援センターにも挨拶に行きました。ボラン  
ティアさんも10名ほど集まってくれました。会  
費（参加費100円）お茶、お菓子、障害保険も加  
入したので、やや持ち出しはあります。

8月には学区の社会福推進協議会に、助成金を  
申請し、年間2万5千円出ることになりました。  
指南塾に参加させていただいたことは、私にとっ  
て参考になりました。ヒントになり形にしていく  
ことができました。ありがとうございました。

**NPO担当職員リレー**

**江南市地域協働課協働推進グループ**

書記 木村美彩さん



「NPOや団体の方とお会い  
した際は、その方がどのよ  
うな思いで活動をされている  
か、また、その方がいる環  
境はどのような状態なのか」と  
いう経緯や生活環境といった  
背景までを、自分が実際に経  
験していないので、完全には  
わからなくても、少しでも理解しようと気をつけ  
ていますと語り、入庁2年目「協働推進」に携わ  
り行政としてNPO等の団体へ何ができるのか、  
その判断材料のための情報の受発信の大切さと必  
要性を学んだ1年だったと振り返る。

協働研修やNPO研究会で出会った他市町村職  
員と年代に関係なく相談し、自分の想いを話し合  
う機会モチベーションを上げながら、NPO等  
団体へのサポートの仕方を模索する日々が続く。

江南市市民・協働ステーション情報誌「みんな  
のパレット」の発行事務局を担いながら、より魅  
力あるまちづくりのために単独活動をネットワ  
ーク化させるために「つなぎ役に徹したい」と語る  
姿はととてもまぶしかった。（市野）

**会費納入のお願い**

(N)地域福祉サポートちたにご支援、ご協力頂きあり  
がとうございます。25年度も引き続きご支援いただきま  
すようお願い申し上げます。なお、振込用紙を同封させ  
て頂いておりますので、ご利用ください。

- 正会員／(団体) 15,000円 (個人) 5,000円
- 準会員／(団体) 5,000円 (個人) 3,000円

☆ご入会ありがとうございます☆

【正会員/法人】NPO法人ゆめフルたけとよ  
スポーツクラブ 様

☆ご入会ありがとうございます☆

# サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

## ■子どもの未来のためのソーシャルプランナー 育成支援講座

<内容>お母さんって、実は地域の課題を見つけているプロなんです！何かを始めたい！学びたい！地域で動いていきたい！と思っている方へ「調べる力」「考える力」「客観視する力」「理解する力」「自分と向き合う力」をつけ、あなたのやりたいを応援します。一緒に楽しく学びませんか？

<日時>5月15日～H26年3月12日まで全13回  
(月1回程度) 10:00～14:00

<会場>「なごみ」春日井市味美上ノ町

<問合せ>(N)あつとわん ☎ 0568-92-5481(平日10-17時)

## ■成年後見サポーター研修講座<前期>

<日時>6/14～7/19 13:30～16:00(毎週金曜日)

<会場>アイプラザ半田 第1会議室

<受講料>1,000円(全6回分資料代)

<定員>30名(5/13から先着順)

<問合せ>(N)知多地域成年後見センター知多後見事務所  
☎ 0562-39-2663

## ■介護職員初任者研修

<内容>ホームヘルパー2級課程が平成25年4月より「介護職員初任者研修」となりました。講義、演習の他にネットワーク大府では、7月17日～20日に施設実習を1日行います。受講料は、実習費・テキスト代・消費税込みで65,000円です。5月1日(水)より募集開始です。

<日時>6月4日(火)～7月22日(月)

<会場>(N)ネットワーク大府1階 研修室

<問合せ>大府市森岡町一丁目30番地(研修担当:森川までお気軽に!) ☎ 0562-44-3735 fax0562-44-2953

## ■訪問介護事業所のサービス提供責任者スタッフ

<勤務時間>9時～17時(要相談) 月16日の勤務

<資格>介護福祉士、実務者研修修了者、介護職員基礎研修課程修了者、訪問介護員1級課程修了者のいずれかをお持ちの方

<問合せ>(N)ゆいの会 ☎ 0562-32-5936

## ■サマーアタック2013特別企画

～ドキュメンタリー映画～「エンディングノート」

誰もがいつか必ず迎える 人生の終わりのとき

その時 あなたは誰に何を伝えますか

自分のため、会社のため、家族のためにと懸命に働き、ついに迎えた定年の時。さあこれから・・・

限りある時を大切な人と有意義に過ごし、残して行く家族たちに伝えたいことは残さないように、自分の人生の終わり方は自分で決める！終活に奔走する父の姿をレンズを通して追いつけた娘が問いかけたこと。夫婦とは、親子とは、家族とは・・・この機会に、大切な人と是非ご覧ください。

<日時>7月20日(土) 上映2回

11:00-12:30(開場10時) 14:00-15:30(開場13時半)

<会場>アイプラザ半田(半田市民病院北)

<チケット代>大人1,000円 小・中学生800円

<問合せ>(N)共育ネットはんだ(水野)090-8079-8809

※チケット取扱先は、はんだまちづくりひろば、半田市教育委員会生涯学習課、地域福祉サポートちた

## 《サポートちた事業予定》

### ■行動援護講座

(担当:山森)

一宮会場(一宮療育サポートプラザ・チャイブ)

<日時>6/23、7/7、7/14(初日)9:45～17:00

豊川会場(とよかわボランティア市民活動センタープリオ)

<日時>6/1、6/2、6/9(初日)10:15～17:30

### ■介護職員初任者研修養成講座

(担当:竹内)

半田 平日コース <受講料>55,000円

<日時>7/19～11/1(月水金)9:30～16:30

<会場>雁宿ホール、知多市市民活動センター

### ■地域が変わるセミナー

(担当:市野)

～地域円卓会議を開いてみよう!～7月開催(予定)

平成25年度愛知県NPO等活動基盤整備支援事業

### ■2013年春・フォトレポーター募集

(担当:市野)

<日時>6月20日(木)18:30～20:00(18:15開場)

<会場>知多市市民活動センター

<内容>本取組や、投稿方法などを紹介。

※※申込などは各事業担当までお問い合わせください※※

## NPO現場見学バスツアー



～あなたの新しいスタートを応援します!～

【5/23 テーマ:NPOってなあに?】

(N)もやい、(社)むそう、(N)共育ネットはんだ、(N)半田市観光協会

参加費:5,000円 (担当:江端)



特定非営利活動法人  
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1

知多市市民活動センター1階

Tel 0562(33)1631

Fax 0562(33)1743